

大切な
方の

ご遺品のご供養

大切に
していたから
そのまま
捨てられない

いくら何でも
売るわけには
いかない

家で燃やすと
消防署に
叱られそう

ゴミ置き場だと
個人情報がか
心配

お困りではないですか？

- 故人の着ていた衣類や布団を何もせず
ゴミ置き場に捨てに行けない
- 故人が愛用した装飾品
(メガネ・帽子・靴・アクセサリー)はどうすれば？
- 人形やぬいぐるみ、カメラ、腕時計は？
- 写真やアルバム、日記帳、香典袋は？



こんなお悩みを解消します。

『御供養遺品収納ケース』をご利用
いただくことで、大切な故人のお布
団・衣類をはじめ、ご愛用のご遺品
をお預かりして、弊社の
『～あなたをずっと忘れない～ 菩提苑』にて
僧侶によるご供養をさせていただきます。また、ご供養後にご供養
証明書をお送りいたします。

御供養遺品収納ケース

圧縮タイプ

大(ふとん収納可)・小(衣類収納可)

大 ふとん収納可

＜収納重量の目安＞

1ケースに 総重量 8kg～12kg

＜収納容量の目安＞

1ケースに 敷ふとん3つ折り 1枚
掛ふとん4つ折り 2枚
毛布8つ折り 2枚

1ケースに 敷ふとんマット 1枚
掛ふとん 2枚

1ケースに 掛ふとん 4枚

※ 目安通りに収納できない場合もあります。
※ 重量超過の場合、別途料金がかかります。

本体
価格 25,000円(税別)



幅:約100cm×奥行:67cm×高さ:20cm

大 小 セット

セット価格 本体価格
35,000円(税別)

小 衣類収納可

＜収納重量の目安＞

1ケースに 総重量 5kg～8kg

＜収納容量の目安＞

1ケースに 春物セーター 25枚～35枚

1ケースに 冬物セーター・トレーナー 12枚～20枚

1ケースに 羽毛ふとん 2枚

※ 目安通りに収納できない場合もあります。
※ 重量超過の場合、別途料金がかかります。

本体
価格 12,000円(税別)



幅:約65cm×奥行:35cm×高さ:24cm

ご供養品の収納とご供養・お焚き上げまでの手順(イメージ)

ご供養申込書

申込日 年 月 日

申込者
故人名
御供養品

お申込者

ご供養申込書の記入

- 1 布団の収納
衣類の収納
- 2 小物の収納

弊社へ回収のご連絡

弊社

ご供養品をお預かり

- 3 保管
- 4 ご供養
- 5 お焚き上げ

ご供養証明書の発行

ご供養証明書

ご供養日 年 月 日

申込者
故人名
宗派・寺院 氏名
取扱店 担当

1

大(ふとん)収納



シングル掛ふとんなら4つ折り、敷ふとんなら3つ折りで収納してください。



バルブのキャップを開け、掃除機を強にしてノズルを当てて吸引してください。

小(衣類)収納



衣類を底の幅に合わせてきっちりたたみ、積み重ねて収納してください。



2

小物(ふとん・衣類以外)収納

小物収納袋



その他のご供養品は、収納ケースが入っていた外袋兼小物収納袋に入れて、収納ケース内の圧縮袋の上に置いてください。



天面の蓋を軽くたたいて形をととのえてケースを閉じ、チャックを閉めます。

3

供養(菩提苑)



お預かりした大切な遺品を心を込めてご供養させていただきます。

※お供養をしていただくお寺の宗派は、お客様の宗派と異なる場合がございますのでご了承下さい。

◆キャリーケース◆

(外袋兼小物収納袋)



御供養遺品収納ケース

※ ふとん・衣類以外のご供養品は、付属のキャリーケース(外袋兼小物収納袋)に入れた上で、ケース内に収納できます。

(例) 腕時計・眼鏡・カメラ・靴・財布・人形・茶碗・箸・書籍・日記・手帳・アルバム・写真・賞状・香典袋 等(危険物不可)

御供養遺品収納ケース

大 (ふとん収納可)

サイズ (約)
巾100cm
奥行き67cm
高さ20cm

収納重量の目安

1 ケースに 総重量 **8kg~12kg**

※重量超過の場合、別途料金が加算されます。

収納容量の目安

1 ケースに
・敷ふとん 3 つ折り 1 枚
・掛ふとん 4 つ折り 2 枚
・毛布 8 つ折り 2 枚

1 ケースに
・敷ふとんマット 1 枚
・掛ふとん 2 枚

1 ケースに
・掛ふとん 4 枚

※目安通りに収納できない場合もあります。

小 (衣類収納可)

サイズ (約)
巾65cm
奥行き35cm
高さ24cm

収納重量の目安

1 ケースに 総重量 **5kg~8kg**

※重量超過の場合、別途料金が加算されます。

収納容量の目安

1 ケースに 春物セーター
25 枚~35 枚

1 ケースに 冬物セーター・トレーナー
12 枚~20 枚

1 ケースに 羽毛ふとん 2 枚

※目安通りに収納できない場合もあります。

収納手順



1 キャリーケース (外袋兼小物収納袋) を小物入れとしてお使い頂けます。



2 寝具類や衣類等の繊維類の御供養品をケース本体の圧縮袋 (ビニール袋) に入れます。



3 ふとんを押さえつけずに掃除機(強)で約1分吸引し、圧縮します。



供養 (菩提苑)

！ご注意

- お取扱いが危険な品物の収納はご遠慮ください。(例：刃物類・機械類・劇薬類・ライター・スプレー缶・注射針・医療機器・液体類等)
- 一辺の長さが 50cm 以上の金属、ガラス、木製品等の収納はご遠慮ください。

ご注意

- 子供がかぶったり中に入ったりすると窒息死の危険性がある大型袋です。近づけたり遊ばせないようにしてください。
- 熱や火に近づけないでください。
- 循環式掃除機やハンディタイプの掃除機は使用しないでください。
- 羽毛(ダウン)ふとんは6分の1以下まで圧縮可能ですが3分の1程度までの圧縮にしてください。
- バルブを押さえつけて吸引しないでください。軽く当てて吸引の方が効率良く圧縮できます。
- チャックを無理に引き寄せてはめ合わせようとするとスライダーが外れたり、袋が破れたりしますのでご注意ください。
- 多くの圧縮袋を連続して圧縮すると掃除機に過大な負担がかかります。3~4袋圧縮する度に30分程度掃除機を休ませてください。